

2019年6月12日(水) 第6・7限

## 1年キャリア教育特別講座 『キャリアデザインから進路を考える』

中京大学広報部部長 鳴川義雄氏

1年生を対象に、総合的な学習の時間を用いてキャリア教育特別講座を実施しました。大学進学がそのまま「キャリア」として認められる時代は終わり、今後社会で求められる人材となるための「キャリア教育」の必要性が高まっていく中、生徒が自分のキャリアについて考え、そのために行動するきっかけを考えるよい機会となりました。

鳴川先生より就職活動に必要なチカラとは

- ①健康&ストレス耐性
- ②社会人としてのマナー
- ③一般常識・基礎学力
- ④語学
- ⑤社会人基礎力



であり、特に社会人として必要なチカラである⑤社会人基礎力においては

- 失敗しても粘り強く取り組むチカラ(アクション)
- 問題意識を持ち考え抜くチカラ(シンキング)
- 目標に向け他人と協力するチカラ(チームワーク)



ロジカルシンキング

が重要であるということを学びました。

文理選択を前に、「自分の可能性を決めつけず、どんなことにも積極的に多くのことを経験し、多くの人と出会うことで、自分の可能性に気付こう」という貴重なアドバイスをいただきました。

### 講演後の生徒の感想

・今までの自分は苦手なことや物事を継続すること、プレッシャーや緊張など、自分を変えるチャンスから逃げてしまっていたと思います。このまま嫌なことから逃げ続けても、いつかは逃げられなくなる、高い壁を越えられずに終わってしまうと思います。今日の講話で「自分の未来のために今の自分を変える」という言葉がありました。苦手なことを毎日少しずつ取り組むことで自分を変えていきたいです。

・これから私は勉強で「積み重ね」を大事にしたいと思う。出された課題をただこなすのではなく、プラス5分、プラス1問、少しでもプラスして頑張りたい。このことは勉強だけじゃなく、この先の未来、いつになっても役立つと思うので習慣化したいと思う。

・社会人として必要なことのほとんどが今の自分に足りないことだと知った。なぜ勉強しなければならないのか、なぜ部活をするのか、理由が分からないままやっていたけど、それらはいずれ自分の未来に何らかのきっかけをつくるかもしれないのだと知った。

